

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、裏面の項目につきまして本年4月より検査方法・基準値等を変更させていただきますので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、先にご案内致しましたVol.13-04および13-05と併せてご確認いただき、ご了承の程よろしく願い申し上げます。

敬具

記

変更内容

- 裏面の一覧表をご参照下さい。

実施期日

- 平成25年4月1日(月)受付日分より

検査内容変更項目一覧

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
00115	アルブミン:BCG法	項目名称	アルブミン:改良BCP法	アルブミン:BCG法	「検査方法」「基準値」の変更についてはINFORMATION13-04にてご案内済み
06523	アルベカシン	検査方法	LA (ラテックス凝集比濁法)	FPIA	INFORMATION13-04にてご案内した【検査方法】の表記を変更。
01786	テイコブラニン	検査方法	LA (ラテックス凝集比濁法)	FPIA	変更前:ラテックス凝集法 変更後:LA (ラテックス凝集比濁法)
04161	バンコマイシン	検査方法	LA (ラテックス凝集比濁法)	HEIA	
		基準値の参考文献	薬剤師・薬学生のための実践TDMマニュアル (2004)	—	INFORMATION13-04にてご案内した【発行年】を訂正。 誤: (2011) 正: (2004)
07225	薬物スクリーニング	対象成分	メチレンジオキシエチルアンフェタミン (MDEA)	—	報告成分の追加。 「検体量」の変更についてはINFORMATION13-04にてご案内済み
01056	エストラジオール(E ₂)	参考文献	三室卓久, 他:産科と婦人科, 第71巻増刊号, 115~120, 2004.	—	INFORMATION13-05にてご案内した【発行年】を訂正。 誤: (2001) 正: (2004) 「項目コード」「検査方法」「基準値」「所要日数」の変更についてはINFORMATION13-05ご参照。
25527	HPVジェノタイプ判定	所要日数	5~7日	5~10日	測定頻度の見直し
25483	HPV型別	所要日数	5~10日	4~17日	
25604	レジオネラ核酸同定	所要日数	3~4日	3~6日	
25603	マイコプラズマ・ニューモニエ核酸同定	所要日数	3~4日	3~6日	
02954	アスペルギルス抗原	検査方法	EIA [Bio-Rad Laboratories]	EIA [Bio-Rad Laboratories]	防腐剤(チメロサル)無添加の同一メーカー試薬に変更
15028	HIT抗体	報告様式	測定値が1.0U/mL以上の場合、下記コメントを印字 “他の検査・臨床所見と併せて総合的に診断してください”	—	報告コメントの付記
07239	結核菌群抗原 (結核菌群迅速同定)	報告様式	「微生物検査報告書」に、“陽性”もしくは“陰性”のほか、陽性時は下記コメントを印字 “M.tuberculosis complex”	「微生物検査報告書」に、“陽性”もしくは“陰性”のみ印字	表記の適正化
		報告様式 (Fax)	「Fax報告書」に、“陽性”もしくは“陰性”のほか、陽性時のコメントを下記に統一 M.tuberculosis complex	「Fax報告書」に、“陽性”もしくは“陰性”のほか、陽性時は下記コメントのいずれかを印字 Mycobacterium tuberculosis M.tuberculosis complex	表記の統一
00929	メチルマロン酸定量 (尿)	検体量	4mL	5mL	検体量の見直し